



おとがわ



ふお～ゆ～

校長室だより

第 118 号

R5.6.5

文責 中西 勉



令和5年6月2日豪雨 ～全校児童の安全な下校へのご協力に感謝～

先週6月2日(金)は、台風2号の影響によって梅雨前線が刺激され、太平洋側の広い範囲に線状降水帯が発生しました。その結果、九州から関東にかけての地方が豪雨に見舞われ、甚大な被害が発生しました。

本校の学区でも、午後になって丸山、下、東、辻中の4町に避難指示が出されたため、子供たちが安全かつ確実に帰宅できることを最優先に対応を考えました。その結果、全ての保護者の皆様に児童のお迎えを依頼することにしました。激しい雨が降りしきる中での迎えとなったため、ご来校くださった保護者の皆様には、大変ご心配とご苦勞をおかけしました。また、今回は運動場に車を乗り入れていただきましたが、車の移動の案内をスムーズに行うことができず、ご不便をおかけして申し訳ありませんでした。

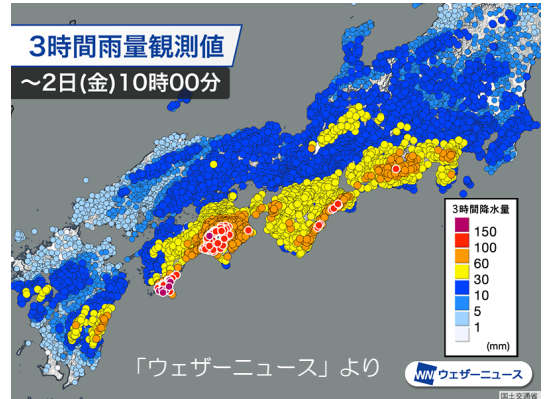
保護者の皆様のご理解とご協力のお陰で、午後4時半過ぎに、全ての子供たちが無事に帰宅することができました。本当にありがとうございました。

この地方は5月29日(月)に例年よりも早く梅雨入りしましたが、いきなりこのような豪雨に直面することとなりました。今後、梅雨末期の大雨や台風の襲来による悪天候等が心配されますが、今回の反省を生かしながら、これまでと同様に子供たちの安全を最優先に対応してまいりたいと思います。今後とも、ご理解とご協力をよろしく願いいたします。



藤井聡太さんが七冠達成！

先週6月1日(木)、将棋の「名人戦」で藤井聡太さんが渡辺明名人を4勝1敗で下し、いずれも史上最年少となる、20歳10か月での名人の獲得と、羽生善治九段以来二人目の将棋タイトル七冠を達成しました。これに対し、藤井七冠は「名人には、その道で頂点に立つ人という意味合いがあるので、それにふさわしい将棋を指したい。技術を高めて、面白い将棋が指せるよう、努めていきたい。自分の技術はまだ未熟だと思っているので、そこを見据えて取り組んでいきたい」と語っています。この謙虚さがあるからこそ、さらなる高みを目指せるのでしょうか。藤井七冠の姿勢から多くを学びたいと思います。



▲記録的な大雨となった太平洋側の地域



▲乙川の氾濫によって壊れた丸岡新橋付近の道路



▲七冠を達成した藤井聡太さん 「中日新聞 Web」より